

日野市 定例記者会見

令和5年8月30日 午前10時から
市役所4階 庁議室





1.

令和4年度日野市一般会計決算の概要について

問い合わせ先 財政課
課長 佐藤 ☎042-514-8076



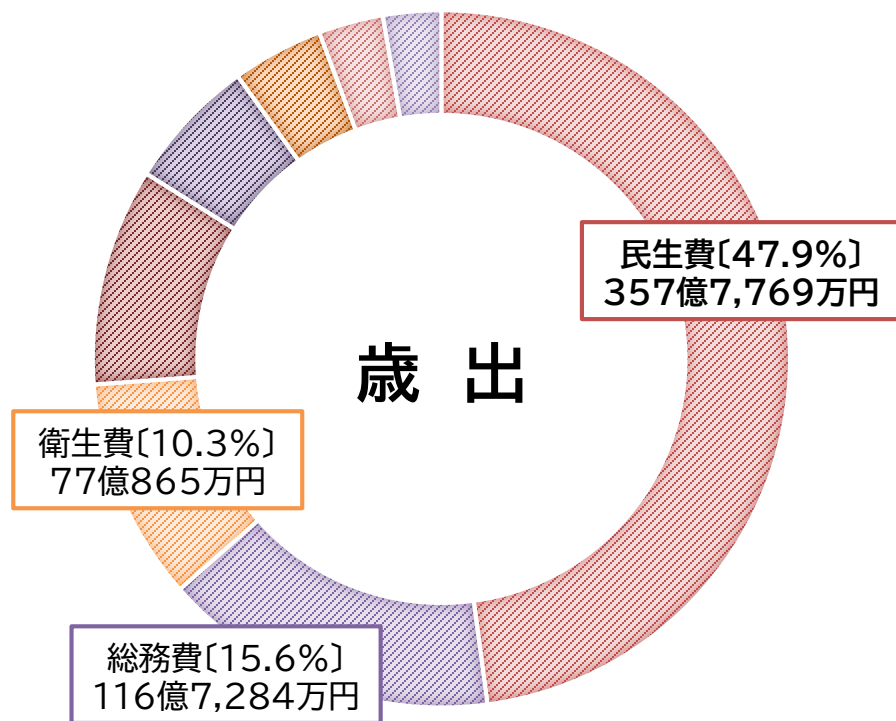
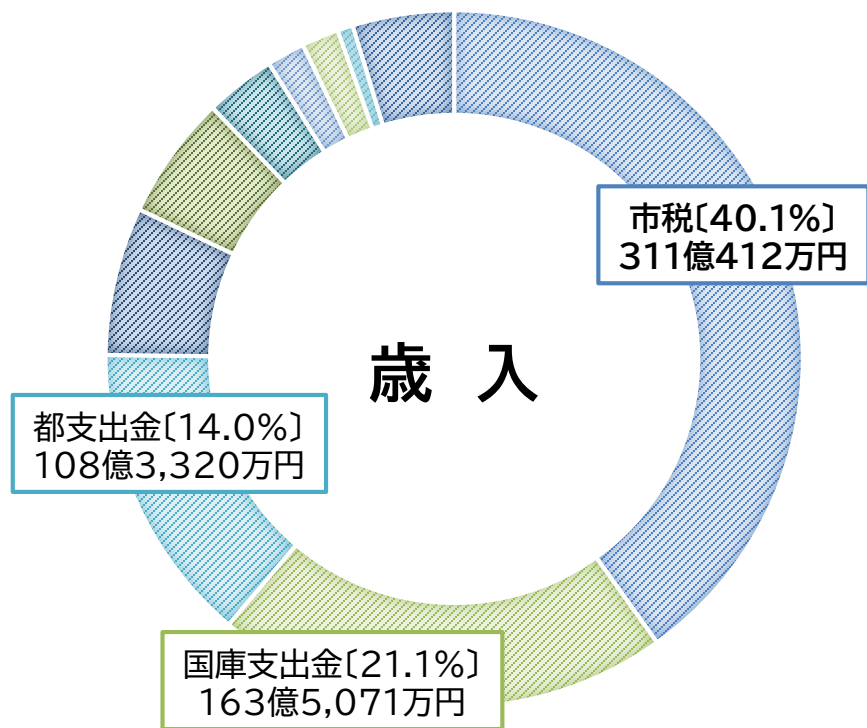
1. 令和4年度日野市一般会計決算の概要について

令和4年度決算の概要(一般会計)

歳入 775億3,177万円

歳出 747億1,164万円

[]内は構成比率



区分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
歳入	775億 3, 177万円	823億 3, 904万円	▲48億 727万円	▲ 5. 8%
歳出	747億 1, 164万円	770億 720万円	▲22億 9, 556万円	▲ 3. 0%
差引額	28億 2, 013万円	53億 3, 184万円	▲25億 1, 171万円	▲ 47. 1%

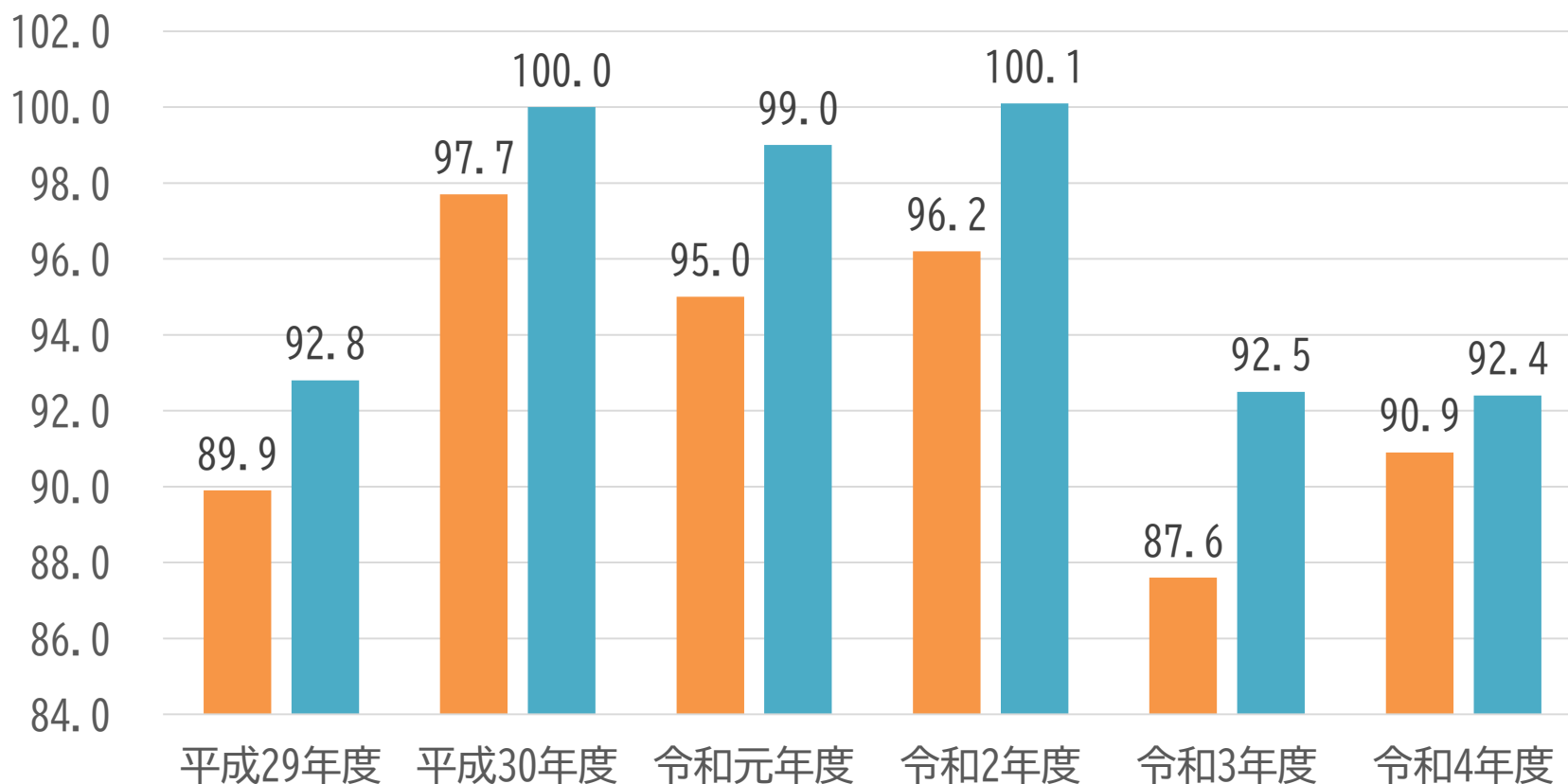


1. 令和4年度日野市一般会計決算の概要について

令和4年度決算(普通会計)

経常収支比率(臨財債含まず) **92.4%**

■ 分母に臨財債含む ■ 分母に臨財債含まない





2.

令和5年第3回日野市議会定例会 提出補正予算(案)について

問い合わせ先 財政課
課長 佐藤 ☎042-514-8076



2. 令和5年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (1) 補正予算額

(単位:千円)

会計区分	補正前	今回補正	補正後
一般会計	72,242,310	1,558,418	73,800,728
国民健康保険特別会計	17,396,616	0	17,396,616
土地区画整理事業特別会計	2,081,672	0	2,081,672
介護保険特別会計	15,963,528	333,357	16,296,885
後期高齢者医療特別会計	5,416,079	56,430	5,472,509
市立病院事業会計	10,522,860	0	10,522,860
下水道事業会計	5,924,525	0	5,924,525
合計	129,547,590	1,948,205	131,495,795



2. 令和5年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

1 各会計の補正状況 (2) 主な補正内容

会計区分	主な内容
一般会計	①エネルギー価格・物価高騰に対する農業者支援 ②(仮称)子ども包括支援センター建設工事インフレスライド対応 ③決算に伴う処理(基金への積立、繰戻し) ほか
国民健康保険特別会計	・ 今回補正なし
土地区画整理事業特別会計	・ 今回補正なし
介護保険特別会計	①国庫支出金返還 ②決算に伴う基金への積立
後期高齢者医療特別会計	①過年度分精算金の処理 ②決算に伴う一般会計への繰出
市立病院事業会計	・ 今回補正なし
下水道事業会計	①豊田排水区雨水管工事基本設計等の実施(債務負担行為の設定)



2. 令和5年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

2 一般会計補正内容 (1) 歳入予算

(単位:千円)

予算科目	主な内容	今回補正
地方特例交付金	減収補てん特例交付金	▲179
地方交付税	普通交付税	220,329
国庫支出金	出産・子育て応援給付金 ほか	83,492
都支出金	保育所等物価高騰緊急対策事業 ほか	65,695
財産収入	土地売却収入、株式配当金	5,424
寄附金	指定寄附金(日野宿本陣改修)、指定寄附金(ウクライナ支援) 指定寄附金(環境保全)	470
繰入金	財政調整基金繰入金 ほか ※決算に伴う基金への繰戻しの実施	▲1,158,221
繰越金	前年度繰越金	2,340,343
諸収入	過年度分返還金等	4,213
市債	(仮称)子ども包括支援センター建設事業、臨時財政対策債	▲3,148
合計		1,558,418



2. 令和5年第3回日野市議会定例会提出補正予算(案)について

2 一般会計補正内容 (2) 歳出予算

(単位:千円)

予算科目		今回補正
民生	ファミリー・アテンダント事業	1,542
	(仮称)子ども包括支援センター建設工事におけるインフレスライド対応	30,498
衛生	新型コロナウイルスワクチン予診票の電子化	19,800
	出産・子育て応援事業の継続	69,523
農業	エネルギー価格・物価高騰に対する農業者への支援	8,250
商工	商工会における経営相談窓口の継続支援	7,164
土木	分譲マンション耐震化促進事業補助金の増額	32,025
	子供の遊び場等整備事業	4,510
全体	繰越金等の基金への積立て	1,335,440
その他		49,667
合計		1,558,418

Topics

1.



市制施行60周年事業

記念式典・イベント開催など



問い合わせ先 企画経営課

課長 中村 ☎042-514-8047



記念式典・記念イベントを開催

→ 記念式典

- 11月3日(祝)にひの煉瓦ホール(市民会館)大ホールで開催
- 日野市表彰式と同時開催
- 姉妹都市の紫波町関係者、レッドランズ市関係者も出席予定
- 記念映像放映(式終了後、YouTubeで公開予定)
- 光バンド演奏

→ 記念イベント～地域PR動画・マップの公開

- 11月3日(祝)にひの煉瓦ホール(市民会館)小ホール等で開催
- 地域の方と作成したPR動画・マップの公開
- 日野第三中学校吹奏楽部演奏、ダンスサークル発表
- 60周年記念パネル展示



1. 市制施行60周年事業

地域PR動画・マップづくり

4地域
のPR
動画



▲五小にて子ども達との撮影風景



▲準絶滅危惧種のナガエミクリを発見！

参加者延べ
182人

YouTube
で公開



▲たまだいら児童館でクライミング



▲水車がシンボルの水車堀公園

小学生から
高齢者まで
多くの参加者



1. 市制施行60周年事業

市制60周年ロゴマークをマンホールに

設置時期

9月中

設置場所

日野駅、豊田駅、高幡不動駅、
多摩動物公園、南平体育館

設置個数

5個



▲マンホール図案



1. 市制施行60周年事業

市制60周年ロゴマークを貼ったミニバスが市内を走ります



- 走行期間
8月～12月
- 設置場所
日野市ミニバス車体
- 設置台数
6路線15台
- 作成
コニカミノルタ株式会社
- 広告料
無料



▲コニカミノルタ株式会社と京王電鉄バス株式会社の協力で市制60周年のロゴマークが市内を走る

Topics

2.



日野市ファミリー・アテンダント事業 の開始について

問い合わせ先
子ども家庭支援センター・福祉政策課

課長 熊澤 ☎042-599-6670

課長 松田 ☎042-514-8467



2. 日野市ファミリー・アテンダント事業の開始について

事業の内容

→ アウトリーチと傾聴・協働による **子育て家庭への伴走支援**

見守りアテンダント
(民生児童委員)



生後3～6カ月頃までに家庭訪問・傾聴

訪問時に育児支援品を渡す。



寄り添いアテンダント
(子育て支援の研修を受けたボランティア)

保護者からの希望に応じて家庭訪問支援
・傾聴
・一緒に公園で遊ぶ、一緒に買い物など

保護者の費用負担なし

地域の子育てひろばを紹介



子育てひろば



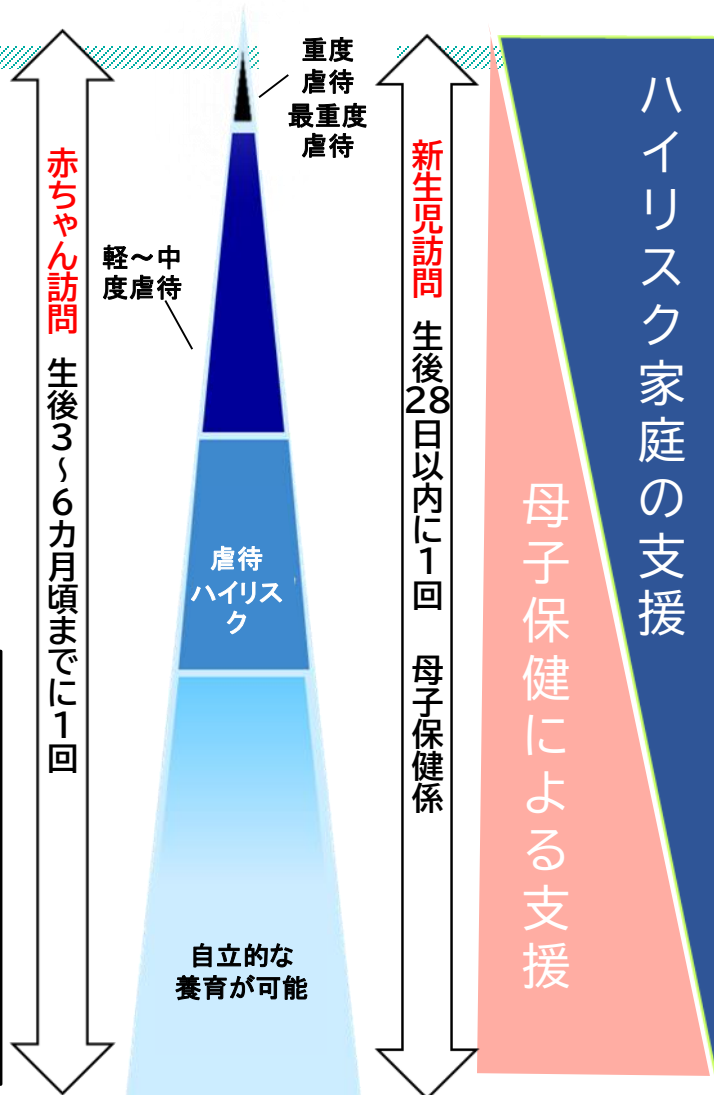
2. 日野市ファミリー・アテンダント事業の開始について

住民と行政による“孤”育てを防ぐ切れ目のない支援体制

→ 支援の全体像

住民による支援

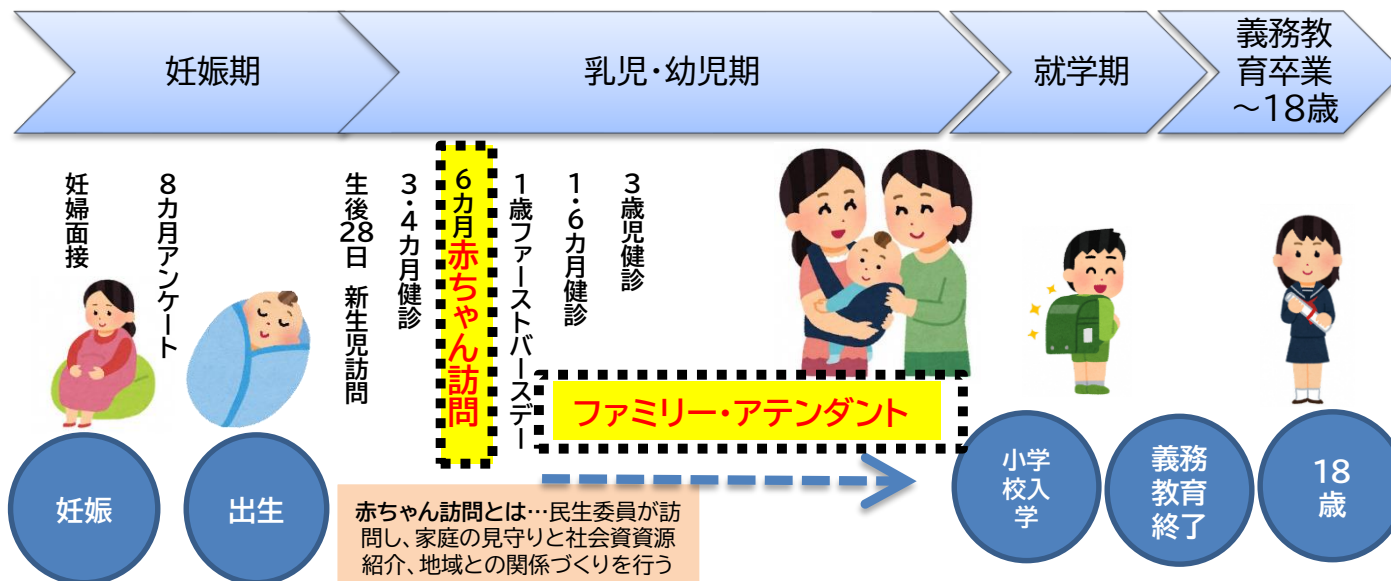
生後間もない子どもがいる家庭に地域住民がアプローチをすることを体系化することで、問題の早期発見、深刻な状況にならないために、身近で垣根がない、顔の見える、相談しやすい環境(川上対策を強化)を整え子育てを支える社会をつくります



行政による支援

2. 日野市ファミリー・アテンダント事業の開始について

妊娠期から18歳まで切れ目のない支援体制



★子ども包括支援センター 妊娠期～18歳までを支援
【R6～新規事業】

- ・中高生世代専用の居場所事業
- ・訪問支援(特に義務教育卒業後)
- ・子どもなんでも相談



ファミリー・アテンダント事業…希望する家庭に寄り添いアテンダントが訪問し、傾聴や子どもと一緒に遊ぶなどの寄り添い支援

★児童館 0歳児～18歳までを支援



2. 日野市ファミリー・アテンダント事業の開始について

地域の方で子育て家庭を支援

→ 見守りアテンダント = 民生児童委員

お子さんの生まれた世帯を訪問して、子育てに関する心配ごとを伺ったり、子育てひろばの案内などを行うことで、子育てを支援したいと考えています。保護者の方やお子さんに会えることを楽しみにしています。



民生児童委員協議会
会長 山岸 啓子 さん

→ 寄り添いアテンダント = 地域のボランティア

「子育てひろば」の中で、このお母さんともう少し話したいと思うことがあります。ご自宅でゆっくり話す時間ができることで、子育ての不安や負担感を減らしたい。そして、ひとりぼっちの子育てをなくしていきたい、と思っています。



アテンダント・マネージャー (寄り添いアテンダントの統括) 予定者

Topics

3.



介護人材就労促進事業

問い合わせ先 介護保険課

課長 竹石 ☎042-514-8519



3. 介護人材就労促進事業

介護人材(生活援助型スタッフ)を確保し、 就労へつなげます

介護人材の確保、サービスの質の向上を図るため、介護資格を有しない方に対し、生活援助型スタッフ研修を実施し、市内介護事業所への就労につなげます。



《概要》

1. 少人数制(前期10人、後期10人)
2. 参加者募集方法
市HPとは別にHPを作成し、キャラクターが漫画で介護の魅力を伝えます。
3. 研修(座学)
高齢者の身体特徴やコミュニケーション等を学びます。
4. 個別相談会
受講者の就労希望や働き方をヒアリングし、事業所とマッチングします。
5. 介護事業所での実習
受講者は事業所を訪問し、2～3時間程度の実習を行い、実際に体験します。
6. 就労準備金
就労が決まり、1カ月継続して就労した場合、就労準備金を支給します。
7. 協力金・受入準備金
実習に協力した事業所、就労を受け入れた事業所に対し、協力金・受入準備金を支給します。

《実施時期》

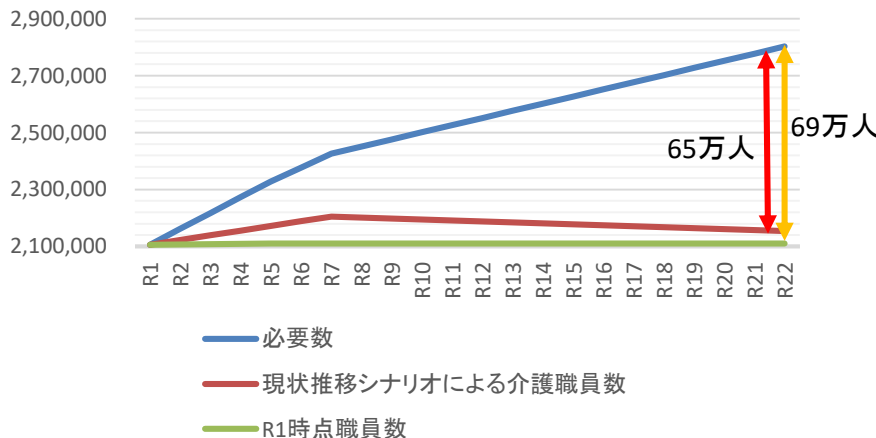
前期:令和5年9月～10月 後期:令和5年12月



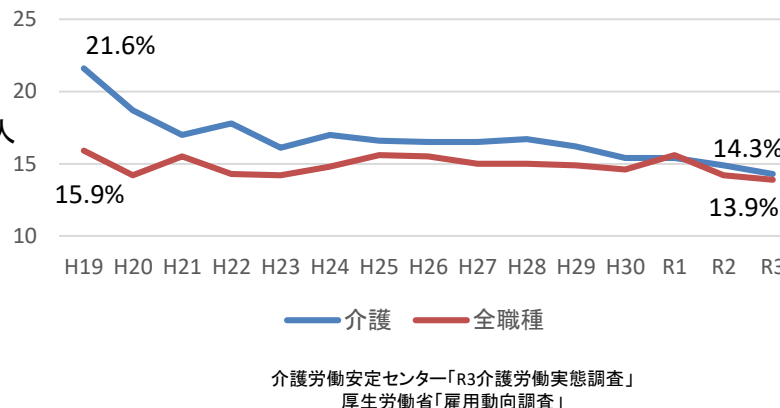
3. 介護人材就労促進事業

介護人材不足・離職率・離職原因

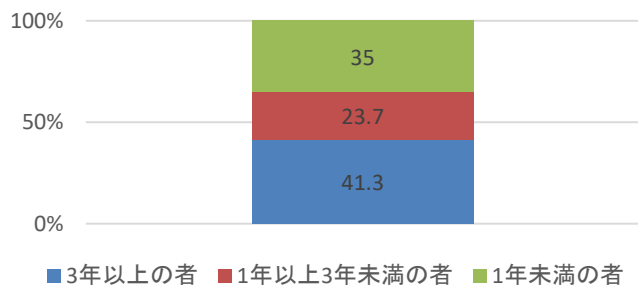
① 介護職員の必要数について(全国) (第8期介護保険事業計画)



② 離職率



③ 介護離職者の勤続年数の内訳



介護労働安定センター「R3介護労働実態調査」

④ 職場での人間関係等の悩み、不安、不満等

内容	割合
自分と合わない上司や同僚がいる	20.2%
部下の指導が難しい	19.2%
ケアの方法等について意見交換が不十分	18.3%
経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確・不十分	17.7%

介護労働安定センター「R3介護労働実態調査」

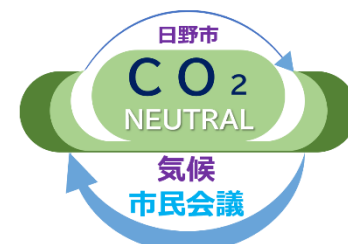
Topics



4.

日野市気候市民会議がスタートしました パートナーシップで取り組む気候変動対策

TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINO



一緒につくろう、持続可能な暮らしかた

問い合わせ先 環境保全課

課長 中平 ☎042-514-8294



「日野市気候市民会議」



**第1回気候市民会議が8月6日からスタートしました
12月までに5回の会議を開催します。**

気候市民会議とは？

- 無作為抽出により選出された数十人の市民が、気候変動の問題を学びながら、一定の期間において連続して開催される会議の中で議論し、持続可能な暮らしの在り方や気候変動に対応する政策を考える会議です。
- 参加者は日野市の人口構成に準じて男女比、年齢構成などが考慮されています。
(日野市では16歳から70歳代後半の市民40人で構成)



**→ 第1回は8月6日にイオンモール多摩平の森
イオンホールにて開催しました**

12万年ぶり、観測史上、最も暑い月と言われた7月の猛暑を我々は体感しました。
私たちの暮らしは確実に気候変動の影響を受け、年々その脅威は増しています。
このような状況にあって、多くの市民メンバーに気候変動の実態を学び、話し合っていました。



第1回気候市民会議の概要



8月6日（日） 13:15～17:15 **31** 人が参加しました。
会場：イオンモール多摩平の森イオンホール

“学び”

“話し合い”

1. ゲストスピーカーの講演



北海道大学
高等教育推進機構
高等教育研究部
准教授

三上 直之 氏

「気候市民会議の意義」
～これから会議に参加する皆さんへ～



東京大学未来ビジョン
研究センター教授
国立環境研究所
地球システム領域
上級主席研究員

江守 正多 氏

「気候変動の現状と
これからの社会」

2. 参加市民のグループワーク

- ・ 講義を受けての感想
- ・ 気候変動に関する疑問点の共有など



第1回気候市民会議の様子



9月3日 第2回気候市民会議 テーマ “モノ” について



今後の予定 第1回か第5回までの気候市民会議のプログラム



日程とテーマ	登壇有識者 (ゲストスピーカー)	情報提供企業・団体など ※各回1~2事業者
第1回 8月6日(日) 会場: イオンモール多摩平の森 イオンホール	江守先生  三上先生 	
第2回 (モノ) 9月3日(日) 会場: 日野市役所 505会議室	山口真奈美氏 (一般社団法人日本サステナブル・ラベル 協会代表理事) 持続可能なサプライチェーン、エシカル消費 サステナブルライフスタイルの提案	セブン&アイ【確定】 <small>消費・購買</small> 日野市資源リサイクル協会【確定】 (有)駒沢産業
第3回 (モビリティ) 10月1日(日) 会場: 日野市役所 505会議室	井原雄人氏 (早稲田大学スマート社会技術融合研究 機構研究員客員准教授) 所沢市マチごとゼロカーボン市民会議でも講演	日野自動車【確定】 <small>人流の取り組み</small> 佐川急便【確定】 <small>物流</small>
第4回 (エネルギー) 11月5日(日) 会場: 多摩動物公園	磐田朋子氏(芝浦工業大学副学長) 科学技術振興機構低炭素社会戦略センターを経て、 2017年に芝浦工大システム環境学科に着任。 2023年2月に芝浦工大初の女性副学長に就任。	東京ガス【確定】 ほか【調整中】
第5回 (まとめ) 12月10日(日) 会場: 多摩平の森ふれあい館	山本良一氏(東京都公立大学法人理事長) 2021年から東京都公立大学法人理事長に就任 同年に国立大学として初めて「気候非常事態 宣言」を発売。 気候非常事態ネットワーク発起人・会長	

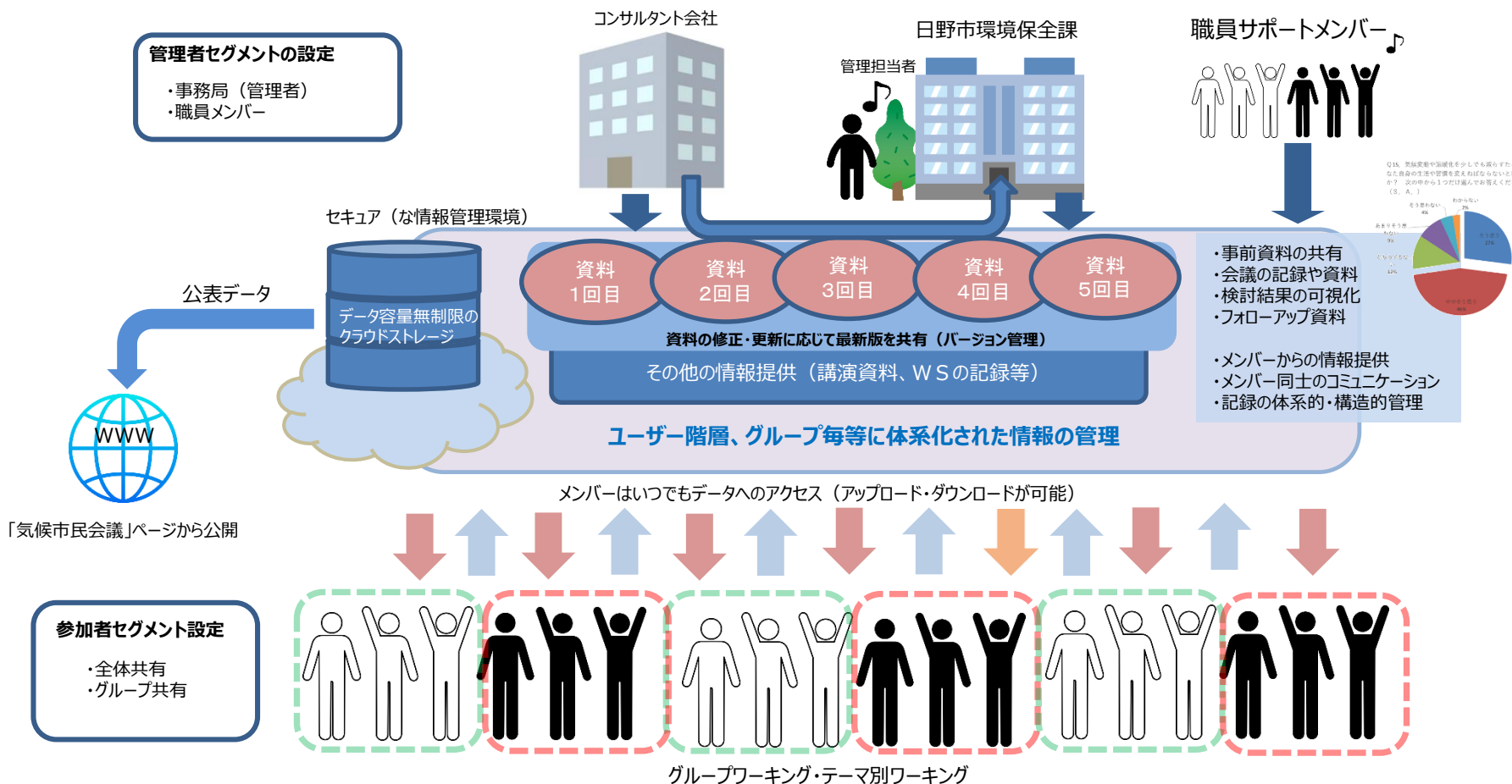
上記の会議により年度末までに政策提言書を取りまとめ市へ提出する予定です。

気候市民会議におけるデジタルプラットフォームの活用



気候市民会議の実施と合わせ、市民と行政でデータを共有するクラウドプラットフォームを立ち上げ、会議後の参加者同士のコミュニケーション、情報共有等を可能にするツールとして活用します。

クラウド上にバージョン管理がされた最新の資料がいつでも閲覧・入手できる
様々なデータニーズに対応でき、参加者同士のコミュニケーションも可能



日野市 定例記者会見

